



大学生・大学院生向け 2026年度 募集要項

国際協力理解講座



申込期限：2026.6.11（木）



No.1 国際協力実務講座（5日間）

8月24日（月）- 28日（金）

農業コース（各5日間/4日間）

No.2 小規模農家の生計向上のための野菜生産技術

No.3 市場志向型農業振興 -SHEP アプローチ- (普及員)

No.4 稲作技術向上

No.5 天水稲栽培・種子生産及び品種選定技術

No.6 アフリカ地域農業機械化促進

※各コースの日程は募集要項本文を参照



ワークショップ

同じ志を持つ仲間と
プロジェクト立案に挑戦！



研修員と共同作業

異なる環境や視点を知る
共創の第一歩

5/18 説明会開催！
お申し込みはこちら

<https://forms.gle/kPbHMIBYDJbGBZX7A>



独立行政法人 国際協力機構 筑波センター（JICA 筑波）



I. 大学生・大学院生向け国際協力理解講座の概要

1. はじめに

独立行政法人 国際協力機構(JICA)は、開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的とする独立行政法人です。

政府開発援助(ODA)の実施機関として、開発途上国に対する技術協力、資金協力など、様々な協力事業を実施しています。JICAは、これらの事業展開を通じて蓄積した情報や人材を活用し、開発途上国や国際協力に対する理解の促進、地域の活性化や国際化の推進、さらには将来的な国際協力の担い手の育成を図るため、開発教育支援事業を展開しています。

2. 本講座の目的

本講座の目的は、講座受講を通じて、開発途上国の現状と課題や国際協力に関する理解を深め、その必要性について考え、国際協力への参加を動機づけることです。

3. 対象者

JICA、NGO、民間企業(開発コンサルタント、他)、JICA海外協力隊等による国際協力事業・活動に、高い関心を持つ大学生および大学院生(定員は各プログラム概要参照)

4. プログラム実施場所

独立行政法人 国際協力機構 筑波センター(JICA筑波) 住所:茨城県つくば市高野台3-6

▽JICA筑波へのアクセス▽

<https://www.jica.go.jp/tsukuba/office/access.html>



5. 応募資格要件

【両コース共通】

- 開発途上国の開発援助に将来的に従事したいと考えていること
- 高い目的意識を持って、プログラムに積極的に参加する意思を有すること
※本講座を大学で単位認定することを希望する場合、応募時に、大学側の窓口となる教職員の氏名・連絡先等の情報を提出していただきますので、必ず大学での手続きを確認してください。
※JICA海外協力隊等の国際協力経験者も応募可能ですが、未経験者を優先する可能性があります。

【農業コースの追加要件】

- プログラム毎で定める英語力を有すること※
※コースごとに英語力のスコアを記載しています(目安として、クリアしていることが望ましいレベルです)。
各コースの応募要件については、プログラム概要票(別紙①)をご参照ください。

6. 提供プログラム (別紙①:プログラム概要票 参照)

【国際協力実務講座 1コース:プログラムNo.1】

JICA職員をはじめ、開発コンサルタント、NGO、民間企業等、国際協力の現場で働く方を講師とし、講義やワークショップを通じて、国際協力についての理解を深めるプログラム。

※プログラムは全編対面での開催ですが、前半3日間はZoomによるオンライン出席も可能です。

※後半3日間は、ワークショップが中心となるため、受講者全員が対面で参加することを基本とします。

<「国際協力実務講座」実施日>

8/24
(月)

8/25
(火)



8/26
(水)

8/27
(木)

8/28
(金)

対面(場所:JICA 筑波)/オンライン出席可

対面のみ(場所:JICA 筑波)

【農業各4コース：プログラムNo.2～No.6】

JICA筑波が行っている既存の農業・農村開発分野の課題別研修コース(JICA研修員受入事業)に本講座参加学生がオブザーバー参加し、JICA技術研修員と共に各プログラムを通じ、専門的知識や技術を学ぶとともに、開発支援事業の実施運営現場を体験できるプログラム。

<「農業コース」実施日>

番号	コース名	実施日(各5日間/4日間)
No.2	小規模農家の生計向上のための野菜生産技術	7月21日(火)～24日(金)
No.3	市場志向型農業振興 ―SHEPアプローチ―(普及員)	7月21日(火)～24日(金) ※希望者は8月19日(水)、9月9日(水)も参加可能。
No.4	稲作技術向上(普及員)	8月31日(月)～9月4日(金)
No.5	天水稲栽培・種子生産及び品種選定技術	8月31日(月)～9月4日(金)
No.6	アフリカ地域農業機械化促進 ※英語・仏語の各クラスに分かれており、申込時に希望を選択。	10月26日(月)～30日(金)

各プログラムに関する基本的事項について、以下のホームページなどを活用し、事前学習に取り組むことをお勧めします。農業コースは、専門的知識や技術を学ぶため、特にこの点にご留意ください。受講されるプログラムに事前課題が設定されている場合、受講決定後にその詳細についてお知らせします。

▽JICAの事業について▽

<https://www.jica.go.jp/activities>



7. プログラムの評価

JICA筑波では、各プログラム受講者の出欠の確認を取りますが、成績評価は行いません。

ただし、単位認定の希望を大学に届け出た方で、申込時にその旨登録されている場合には、大学(担当の教職員)に出席状況や受講レポートを共有し、大学での評価の対象となることがあります。なお、本講座の受講に基づく単位の認定等はJICA筑波では行いません。単位付与の有無や手続き等については、各大学にご照会願います。

8. その他

- (1) 参加費や資料代は不要ですが、交通費、宿泊費、農業コースの実習のために個人での用意が必要な道具・衣服などは個人負担となります。
- (2) 講義資料等は、原則電子データで配付します。ただし、講師の方針により紙を配付することもあります。
- (3) 事前課題が課されているプログラムについては、学びを深めるためにも、各自必ず取り組んでいただくことをお願いいたします。それを前提に、講義が行われます。
- (4) 受講者は参加プログラム終了後10日以内に、受講レポートを提出していただきます。
- (5) 来場途中及び受講中の負傷、事故等が発生した場合については、JICA筑波では責任を負いかねます。また、受講生の故意または過失によってJICA筑波又は第三者に損害を与えた場合、JICA筑波または第三者に対してその損害を賠償していただくことがありますので、各自で傷害保険及び損害賠償保険(学生教育研究災害傷害保険等)に加入してください。
- (6) 食事はJICA筑波内の[レストランNERICA](#)の利用ができます。
- (7) 関東圏外から参加する場合など、宿泊を希望する方は、JICAの研修員が宿泊する施設を利用することが可能です(2,600円程度/泊、朝食込み)。ただし、宿泊の可否については空室状況によるため、受講決定後に希望を収集し、確認が取れた後に通知します。

Ⅱ. 応募方法 他

1. 応募方法

応募者は必要書類を熟読した上で、申込用オンラインフォームに必要情報を入力のうえ送信願います。フォームでの登録が完了すると、お知らせメールがお手元に届きます。

▽講座申込用オンラインフォーム▽

<https://forms.gle/1CYyHxT6UdMHMgdb8>



本講座申込や受講に関して監督する大学教員がいる場合は、必ず大学教員の名前、連絡先を正しくご入力願います。大学教員による応募前の事前内容チェック等が必要な場合は、各自申込前に済ませていただくようお願いいたします(下書き用ファイルがありますので、必要な場合にはお問い合わせください)。

2. 応募者の選考と結果通知

提出された書類に基づき、JICA筑波にて応募者の選考を行い、選考結果を申込者本人に通知いたします。なお、単位認定の希望がある場合、フォームにご登録の大学教職員の方の連絡先にも、選考結果をメールでお知らせいたします。

受講決定の連絡を受けた方は、電子署名サービス(オンライン)を通じて、以下の2点を提出していただきます。受講決定後に、事務局から提出依頼をお送りします。

- 誓約書(参考・別紙②)
- 肖像権使用承諾書(参考・別紙③)

本講座は毎年多数のご応募をいただいております。やむを得ない事情を除き、受講決定後にキャンセルされた場合には、次年度以降の応募をお断りする可能性があります。

3. 説明会の開催

本講座への応募を検討されている方に向けて、講座内容や当日の様子を紹介するオンライン説明会を「5月18日(月)12:10-12:50」に開催します。説明会終了後に録画を視聴していただくことも可能です。参加・録画視聴を希望される方は、オンラインフォームからお申し込みください。(動画視聴は、説明開催後も同じフォームからリクエストが可能です。)

▽説明会申込用オンラインフォーム▽

<https://forms.gle/kPbHMiBYDJbGBZX7A>



4. 問い合わせ先

JICA筑波国際協力講座運営事務局(担当:山元)

(特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュート)

E-Mail: jica_tbic_idcourses@glminstitute.org

T E L: 03-6403-0565

所在地: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館5階

※問い合わせは、メールまたは電話でお願いいたします。

※JICAは、本事業の一部事務を特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュート及び特定非営利活動法人SALASUSUに委託しています。

